

第 15 回研究発表会開催要領ならびに発表論文募集のご案内

第 15 回下水文化研究発表会を東京で開催いたします。プログラムとして、「NPO 法人日本下水文化研究会 20 周年記念誌」刊行にちなみ「下水文化を考えるシンポジウム」ならびに、5 月 23 日に開催された「水循環基本法を“動かす”シンポジウム」に引き続いて、「水循環政策シンポジウム」を開催いたします。研究発表は、今年度発足する 5 つの分科会・研究会（屎尿・下水研究会、下水文化近代化遺産調査認定委員会、バルトン研究会、海外下水文化研究分科会、流域水循環文化研究委員会）が企画するセッションのなかで行っていただきます。

今回も海外援助政策、同実践論等に関する優秀論文に対しまして、「バルトン記念賞」を表彰することにしておりますので、ふるって応募いただきますようお願い申し上げます。

バルトン記念賞応募論文は、研究発表会講演論文集に掲載するとともに、発表も行っていただきます。バルトン記念賞への応募以外にもこれまでの募集分野である「水文化史」、「水文化活動」、「水文化研究」、「海外水文化」をテーマとする論文も募集いたします。募集分野名称からもお分かりと思いますが、下水あるは下水道という分野にとらわれておりませんので、広く水関係分野の方々にもお声をかけていただければ幸いです。

開催要領・プログラム

日時：11 月 30 日（土） 9：30（受付）－16：45（時間は予定）

会場：新宿 NPO 協働推進センター（新宿区高田馬場 4 丁目 36-12、TEL 03-5386-1315）

発表論文募集

下記日程で論文を募集します。同封の応募要領にしたがい、ふるって応募ください。応募用紙も同封しています。応募要領、応募用紙は、ホームページからもダウンロードできるようにいたします。

■ 応募申込締切：2019 年 9 月 6 日（金）必着

■ 論文の提出締切：2019 年 10 月 15 日（火）必着

■ 論文募集の分野

① 水文化史：水文化（し尿、トイレ、ごみ、排水、水の使い方、活かし方）の歴史など

② 水文化活動：水文化の普及活動、流域の上下流交流、水関連事業における住民参加など

③ 水文化研究：水環境・水資源・水循環に係る調査など

④ 海外水文化：これまでの海外技術協力の経験、途上国の実状に適した技術、海外の水文化・水事情など

※ 記載のキーワードはあくまで例ですから、これにとらわれずに応募ください。

■ 発表時間は 1 件 30 分を確保できるようにします。

■ 分野ごとに発表会場を設け、分科会とするものではありません。参加者ができるだけ多くの発表を聴けるように発表プログラムを配慮します。

■ これまでと同様、誌上（下水文化研究発表会講演論文集）発表を受け付けております。当日、東京で開催される研究発表会への参加・発表の難しい方も応募いただけます。

■ 応募いただいた方には、論文執筆要領をお送りいたしますが、こちらもホームページからダウンロードできるようにいたします。